

笑顔で会える学校

豊能町立吉川中学校 学校だより



令和5年3月13日

日に日に春めいてきました。

いよいよ明日が卒業式です。

3月に入り、温かい日が続き、日に日に春めいてきました。今週はやや肌寒くなるようで、明日の卒業式も少し寒く感じるかもしれませんね。しかし、よいお天気に恵まれそうですし、久しぶりに在校生も参列しての、素敵な心温まる卒業式になることでしょう。



3年生のみなさんは、先週金曜日に公立高校の一般選抜試験も終わり、ほっとしている人も多いことでしょう。それと同時に、卒業式に向けて、気持ちも高まってきたことでしょう。今日は卒業式の予行を行いました、「いい卒業式にしよう」という3年生の思いが伝わってきました。



私も「もう卒業式か」と思うと、すごく寂しい気持ちになります。3年生のみなさんとはたくさんの思い出がありますが、修学旅行や体育大会は特に忘れられません。その思い出は、明日の卒業式での式辞にしたためています。みなさんのことを思い浮かべながら作りましたので、感慨もひとしおです。思いがあふれて、つい文章が長くなってしまっています。当日、心を込めて読みますので、少し長めの式辞を許してくださいね。

明日は1, 2年生と教職員とで、祝福の気持ちを込めて3年生の巣立ちを見送りたいと思います。みんなで素晴らしい卒業式にしましょう！

校則の見直しが進みました

生徒会ではこの3学期に、「校則の見直し」を進めてきています。以前にとった校則アンケートの結果から、全校生徒の意見を集約し、生徒会と先生方で見直しを検討する校則を6つ考え、その後各クラスで評議員を中心に話し合いを進めてきました。その中で出てきた意見等は1号館と2号館の間の渡り廊下にも掲示され、生徒のみなさんが校則を自分事として考える雰囲気も醸成してきました。3月3日(金)には生徒会役員と評議員、そして担当の先生たちとで6つの校則について、変更が必要かどうかを検討する会議も行いました。



そして、7日(火)の6時間目終了後、臨時の生徒集会を開き、校則の変更について全校生徒で投票を行いました。投票の結果は、卒業式後に生徒会役員より報告があります。自分たちの学校を、自分たちの手でよりよくするための取組みが進められてきたことを、たいへんうれしく思います。

1年生がキャリア学習を行いました

3月3日(金)に1年生がキャリア学習を行いました。『働く人の話を聞こう』ということで、地域の6つの事業所から講師の方をお招きして、「働くとは」というテーマでお話をいただきました。お仕事の内容はもちろん、仕事のやりがいや厳しさ、またお仕事に就くためにはどのようなことが必要なのかをお話いただきました。1年生は各組とも6つの班に分かれてお話を聞くというスタイルで、各班とも2つの事業所からの話を聞かせていただきました。どの生徒も真剣な眼差しで説明を聞き、その後積極的に質問をして、たいへん有意義な学びの時間となりました。



学校教育自己診断並びに学校関係者評価をHPにアップ

先週も木曜日に、「学校教育自己診断アンケート」の集計結果と考察結果について、資料を配布させていただきました。2学期に取らせていただいたアンケートですが、あらためましてアンケートにご協力いただきましてありがとうございました。保護者の皆様には、お忙しい中恐縮ですが、ぜひとも資料に目を通していただければと思います。(ホームページにも掲載しております)



また、本日、ホームページに「学校関係者評価」も掲載いたしました。「学校関係者評価」とは、学校が行った自己評価の結果などについて、学校に関係の深い方々(学校関係者)に評価をいただくというもので、本校では学校協議会の委員の方々(5名おられます)に評価いただいております。「学校教育自己診断アンケート」の結果も参考にしながら、本校の今年度の取組みについて、学校として自己評価した内容と、協議会委員の方々の評価を載せております。こちらもぜひご覧いただければと思います。よろしくお願いたします。

今後のコロナ対応について

国は、今日3月13日から、「マスクの着用は個人の判断に」という方針を打ち出しました。明日の卒業式の対応は、すでに伝えさせてもらっているように、式中は在校生と保護者の方々にはマスクの着用をお願いし、卒業生と教職員は原則マスクを外す(外したくない人は着けていてもかまいません)としています。



なお、今後の教育活動中のマスクの着用についてですが、3月31日まではこれまで通りにマスクの着用を原則とします。そして、またお知らせする予定ですが、4月1日からはマスクの着用は自由となる予定です。なお、その他の4月からの変更点等、お知らせできる内容は、次号(修了式の日)に載せる予定です。

3年生の保護者の皆様へ

この3年間、たいへんお世話になりました。これまで、いろいろなご苦労があったことでしょう。学校として十分なことはできなかったと思いますが、私たち教職員は、素晴らしい生徒たちとともに全力で教育活動に取り組んでまいりました。保護者の皆様には、いつも温かく見守り、支えていただきましたことに感謝しております。これからも卒業生が自らの可能性を信じ、力強く進んでくれることを祈り、教職員一同、いつまでも応援していきたいと思っております。本当にありがとうございました。

